

# 地域連携推進会議 報告書

日時 令和7年11月18日

10時から12時

場所 新在家本町公民館

参加者 7名

株式会社共生 代表取締役 坪田 淳

新在家本町自治会長

南八代自治会長

保護者代表

入居者代表

相談支援事業所 むつみ 松本恵草

株式会社共生 管理者 三木誠也

欠席 姫路市障害福祉課

篠原朋範税理士事務所 篠原朋範氏

会議内容・・・会議次第参照

当日は、次第通り進行する

質疑応答

## ■BCPの内容について

- ・南八代には避難場所がなく、市民センターが避難所となっており、記載内容を変更すること。
- ・姫路市からの要介護者情報があるが、実際には、安否確認をする人間も高齢となっており、難しい状況。
- ・GHの人を要介護者として登録することが妥当かどうか、南八代としても検討する。
- ・上記について、新在家自治会はむずかしいとのこと。

事業者側より要望

- ・今後、避難訓練等の実施があれば、出来れば参加できるようにお願いしたい。

#### ■入居者について

- ・障害特性がわからないが、説明を聞いて、どんな人が住んでいるのかの雰囲気は理解できた。
- ・幸せな生活を送ってほしいし、地域の一員として受け入れたい。

#### ■GH見学

- ・保護者、自治会長が興味を示され、住居構造、食事、生活の様子など、興味を待たれ説明を聞かれている。談笑の中、見学会が終了する。

#### 総括

- ・会議の開始時は、緊張感もあったが、説明が進み、障害特性（入居者個々の成育歴、現在の様子）、また、BCPの話に進む辺りから、質疑応答が上がるようになり、会議が活性化していく。
- ・姫路市障害福祉課職員が欠席されたことに、不満の声が上がった。
- ・次回開催についても快く快諾され、また別の役職の方を参加候補に挙げてくださるとのこと。

以上